鏡　中　だ　よ　り

校訓「最善を尽くせ」　教育目標「進んで学習する生徒」「礼儀正しく思いやりのある生徒」「健康でたくましい生徒」

鏡石町立鏡石中学校　平成３１年３月１５日（金）　発行　発行者　校長　山田　克行　第４４号

ご卒業おめでとうございます　１２８名の卒業生が巣立ちました

３月１３日（水）、平成３０年度第７２回卒業証書授与式が午前１０時より本校体育館にて行われ、卒業生１２８名が鏡石中学校を巣立ちました。鏡石町長　遠藤　栄作　様をはじめ、多数のご来賓の皆様をお迎えし、厳粛かつ整然とした卒業証書授与式が挙行されました。国歌斉唱後、本校を巣立つ卒業生一人一人に卒業証書を手渡しました。　以下式辞より。

今、卒業生の皆さんが、手にした卒業証書は、平成２８年に入学して以来、多くのことを学び、心身ともに成長し、これから広い世界に向かって羽ばたくことができる力を、身に付けたという「学びの証」です。

思い返せば８年前、卒業生の皆さんは小学校２年生になる直前、東日本大震災に見舞われ、通常の教育活動ができなくなるという経験をしました。放射能を意識しながらの生活や、間借りしての授業、プレハブ校舎での学校生活、屋外活動の規制など辛く厳しい体験をしました。中学校においても、入学と同時に震災等のために校舎の大規模改修工事最終年度と重なり、学習や部活動など不便な思いをさせてしまいました。しかし、そんな中、３年生の皆さんは、校訓「最善を尽くせ」「鏡中生よ美しくあれ」を胸に、学習面や生活面において、岩瀬地区ナンバーワンの中学校を目指し、一人一人が困難にくじけることなく、一生懸命努力してくれました。そのお陰で、私は数多くの感動的なすばらしい場面に立ち会うことができました。

毎朝、黙々と取り組んだ陸上部・特設駅伝部の朝練、生徒会役員を中心に行われた朝のあいさつ運動、日々落ち着き真剣に取り組んだ授業と朝の読書活動、最高の思い出をつくるために仲間と協力した修学旅行、限られた時間の中で、懸命に取り組んだ支部陸上の練習、自分のために、クラスのために、精一杯競技した校内陸上大会や校内球技大会、感謝の気持ちを持って一生懸命取り組んだボランティア活動、主体的に準備・運営した生徒会活動、３年間の集大成として力の限り熱い戦いを繰り広げた中体連支部総合体育大会、特に野球の県大会出場、ソフトテニス男子個人の県大会優勝・東北大会出場、水泳個人の県大会出場は、感動しました。また、優勝を目指し、一本のタスキに想いを込めて、懸命に最後まで走り抜いた支部駅伝競走大会、一人一人が主役となり、感動と記憶で大成功を収めた鏡絆祭、鏡石町民の一員として参加し、盛り上げたオランダ秋祭りや鏡石駅伝・ロードレース大会、進路実現のために、最善を尽くした小論文や面接練習、さらに文化面でも、県及び東北レベルでの作文や書きぞめでの入賞など忘れることはできません。３年生の努力と頑張り、活躍があってこその鏡石中学校であり、３年生の皆さんの姿は、よりよい伝統として、１・２年生に受け継がれていくものと思います。今年の３年生が残してくれた「立ち止まって」のあいさつは、鏡中の新たな伝統として下級生に引き継がれると確信しています。

卒業後は新たな世界での挑戦が始まり、進む道は違いますが、この鏡石中学校で、協力し合い助け合ったこと、共に汗や涙を流したことなど、３年間を精一杯過ごしたという自信と誇りを忘れず一歩一歩前に進んでください。将来にわたって夢と希望を持ち、たくましく生き抜く力を身に付けるとともに、社会のために、ひとのために少しでも貢献できる生き方を目指してください。卒業生の皆さんならできます。

保護者の皆様、本日はお子様のご卒業誠におめでとうございます。九年間の義務教育を終え、保護者の皆様方も、子どもたち以上に本日を迎えるまでには、口には言い表せないご苦労がおありになったことと思います。入学当初のあどけないお子様の姿が、今はたくましく成長し感慨もひとしおのことと存じます。重ねて心よりお祝い申し上げます。４月から卒業生は、それぞれの道を進みますが、全員が鏡石町の宝です。今後も温かく見守ってくださいますようお願いいたします。

最後に、お忙しい中、公私にわたりご多用の中、卒業式にご臨席を賜りました鏡石町長　遠藤　栄作　様をはじめ、多数のご来賓の皆様、また鏡石中学校の教育活動を支えてくださいました関係各位の皆様、すべての方々に、心から御礼と感謝申し上げます。皆様の温かい励ましを受けて、ここにいる生徒達は胸を張って卒業することができます。

学校は、未来の夢と希望を育てる場所です。本日卒業する生徒の皆さんが「鏡石のために、福島県のために」中核として活躍できるよう、本日ご臨席を賜りました皆様方に、今後とも支え見守って頂くことを心よりお願い申し上げ、式辞といたします。

平成３１年３月１３日　　鏡石町立鏡石中学校長　山田　克行

卒業式の一コマ

３年生が愛校作業を行いました

３月７日（木）、８日（金）の２日間にわたり、私立高校合格生徒・県立Ⅰ期選抜合格内定生徒・Ⅱ期選抜入試受験終了生徒を中心に、机・ロッカー・下駄箱掃除、黒板・時計・額の拭き掃除、ドア・ガラス拭き（特活室含む）、清掃ロッカー内掃除、床の汚れ落とし、シール剥がし、３年生用トイレ掃除、図書室掃除（７日）、教室のワックス清掃（８日）など午前中及び放課後を利用して、３年生が愛校作業をしてくれました。普段できないところもあり、とても丁寧に一生懸命取り組んでくれたお陰で、各清掃場所ともきれいになりました。愛校作業に携わってくれた生徒及び３年生の先生方に感謝申し上げます。

１・２年生実力テストが実施されました

３月７日（木）のⅡ期選抜入試と併せて、１・２年生は最後の実力テストが実施されました。このテストは、各教科とも総じて今年度授業等で学んだことがどの程度定着しているかを知る大事なテストとなります。後日、点数等の結果が通知されるかと思いますが、結果が「良かった」「悪かった」だけでなく、個人の細かいデータも配付されますので、各自しっかりと確認し、今後の学習に生かしてほしいと思います。特に、この春休みにおいて、データ等を有効に活用し、中堅学年・最上級生として備えてほしいものです。